

安濃だより

平成26年12月1日発行 第23号

編集発行

津市安濃総合支所 地域振興課

電話 059-268-5511

安濃町体育祭



10月19日(日)、安濃中央総合公園内多目的グラウンドで、安濃町体育祭が開催されました。

午前の部では、ダンス、大なわとび、紅白玉いれなど、午後の部では、借りもの競走やつな引きなどが行われました。

参加者の皆さんは、秋晴れのもと、さわやかな汗を流して競技を楽しんでいました。



村主幼稚園 親子遠足

10月10日(金)、お家の人と一緒に観光バスに乗って四日市の「ゆめくじら」に親子遠足に行きました。たくさんのアスレチック遊具に登ったり、長いすべり台を滑ったりして遊びました。海が見え、どんぐり拾いもできました。みんなでお弁当を食べた後は、隣の芝生広場でしっぽとりゲームをして盛り上がり、楽しい一日となりました。



安濃幼稚園 にんたまクラブ

安濃幼稚園では、月1回程度未就園児の会「にんたまクラブ」が開催されています。

10月15日(水)に開催され、3歳児が運動会で踊ったダンス「野菜シスターズ」を見てもらったり、未就園児が「かざぐるまかけっこ」をして楽しみました。

◎今後の予定としましては、12月11日(木)、2月17日(火)に開催されますので、ぜひお越しください。



明合幼稚園・草生幼稚園 合同運動会

10月4日(土)、2学期から毎日一緒に遊んでいる明合幼稚園で、二園合同の運動会が行われました。5歳児の迫力一杯の鼓隊演奏、3歳児・4歳児のポンポンダンス、サッカーを取り入れた障害物競走など、同じ年齢の多くの友達と力を合わせ、踊ったり競ったりすることを楽しみました。



わくわくランド ミニミニ運動会

10月15日(水)、安濃子育て支援センター「わくわくランド」のミニミニ運動会が教養娯楽室で行われました。0歳児の子ども達が、ハイハイデビューしました。



東観中学校 奉仕作業

9月13日(土)、東観中学校の安濃・草生地区の3年生とその保護者・職員によって奉仕作業が行われました。まだまだ日差しの強い暑い日でしたが、秋を感じる風のそよ吹く中、皆さんのおかげで大変きれいにいただきました。ありがとうございました。



安濃保育園 運動会

10月4日(土)、安濃保育園で運動会が行われました。台風前で少し風は強かったものの、秋晴れの空の下、かけっこやリレー、リズム、親子競技を楽しむことができました。



草生小学校 ドリームマップ作り

10月23日(木)、草生小学校では、6年生が「一人ひとりの児童が、自分の夢や将来を設計することでやりたいことやこれから取り組むことを明確にし主体的に生きる力を育む。」ことを目的にドリームマップ作りに取り組みました。

はじめにアイスブレーキングやグループディスカッションを行い自己バランスシート作りや現在の満足度チェックを行いました。その後ドリームマップの草案を作り、画用紙に絵や図、写真を貼り付けて、誰にでもわかる具体的な「ビジョン」ドリームマップを作成しました。最後に発表を行い、友だちと自分の夢や将来の展望を共感し相互に支援できる環境と意識を築くことができました。



村主小学校 運動会



9月27日(土)、好天に恵まれた中で、村主地区体育振興会、村主地区社会福祉協議会の協賛を得、幼小合同の運動会が行われました。

「みんなで協力！力と心をひとつに！すぐりっこ」のテーマの下、全校児童が一つになって取り組みました。小学校1年生にとっては初めての運動会、6年生にとっては小学校生活最後の運動会でしたが、どの学年の児童も、練習の成果を発揮し、粘り強く最後まで競技に取り組むことができました。

また、村主小学校では、この運動会に向けて、5月から「はだしの生活」に取り組みました。この「はだしの生活」は今年で25年目を迎えた伝統ある活動で、今年の運動会も「はだし」で臨みました。村主小学校の児童は、「はだしの生活」を続けることで、心身ともに健康な生活を続けています。

安濃小学校 演奏会



10月3日(金)、安濃小学校では、文化庁の「子供夢・アカデミー事業」の一環として、プロの演奏家である堤剛さんと若手音楽家を招いて演奏会が行われました。堤さんは、紫綬褒章を受賞し、文化功労者にも選出された日本を代表するチェロ奏者です。他にピアノ、ヴァイオリン、ヴィオラの若手音楽家が演奏に加わり、モーツァルト、バッハ、ベートーヴェン、クライスラーなどの全8曲が演奏されました。子ども達は、楽器の音だけでなく演奏家の表情や床の響き等、五感をととして音楽を鑑賞することで、本物の素晴らしさを感じていました。

明合小学校 スポーツふれあい教室

10月17日(金)、明合小学校では、「なでしこリーグ」に所属する「伊賀FCくノ一」の選手を招いて、5・6年生対象のスポーツふれあい教室が開催されました。

児童は、FWの作元選手とGKの高橋選手から「なぜサッカー選手になったか」「くじけそうになったときにどのようにして乗り越えたか」など実体験にもとづいた話を聞いた後、運動場に出てサッカーボールを使ったゲームなどで両選手との交流を深めました。



各地区の敬老会

9月13日(土)～16日(火)、サンヒルズ安濃にて安濃町4地区の敬老会が行われました。

当日は、幼稚園児の演技やオカリナ、カラオケ等のステージ発表があり、いずれの会場も楽しく、交流を深めるよい一日となりました。

草生地区



村主地区



安濃地区



明合地区



まちなか探訪 - 明合古墳 -

明合古墳は、昔から古墳であることは分かっていましたが、昭和24年に旧津中(現津高校)の生徒が古墳見学に訪れた際に珍しい形であることを発見しました。その後、考古学者の詳しい調査の結果、昭和27年に国の史跡に指定されました。形態は、主墳が2段築城の方墳で南北に造り出しが付いている「双方中方墳」と呼ばれる全国でも珍しいものです。1辺が60m、造り出しを含めると81m、高さは10mあり、体積は1万4千 m^3 と推定されます。墳丘斜面は人頭大の河原石を敷いた葺石が認められ周囲には埴輪が数段廻っていると考えられます。遺物は、円筒埴輪、盾形埴輪、蓋形埴輪、家形埴輪、須恵器器台等が採集されています。この古墳が造られたのは5世紀前半のようですが、当時は陽光に映える葺石と埴輪列で一種異様な光景が見られたことでしょう。また、周囲には陪塚が3基現存していますが、元々は7基あり全て方墳で群れをなしその配置には計画性が認められます。ここでも葺石が認められるものや、家形、盾形等形象埴輪が出土しているものがあります。明合古墳の主墳は当時、安濃川流域最大の首長墳で以後三重県下でこのような規模、形態の古墳が築城されていないことを考えると、三重県の古墳文化を考える上で極めて注目される古墳です。

安濃ガイド会 - 草陰 -

年末年始のお知らせ

総合支所・中公民館閉庁日	12/27 (土) ～ 1/4(日)
あのを温泉休館日	12/29 (月) ～ 1/4(日)
消防団安濃方面団年末夜警	12/28 (日) ～12/30 (火) 19:00～ 24:00

次回は、3/1発行の予定です。